



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 齊藤 隆
幹事 鈴木 敏広
SAA 嵐 繁雄
会報小委員 遠藤 洵

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473
○例会場 ホテルミドリ E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

第 2968 回 例会 令和 6 年 2 月 21 日 (水・雨)

2023 - 24 年国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう

ゲスト

福島県いわき南警察署長
警視 江連 俊治 様

ロータリーソング 我等の生業

ー今月は平和構築と
紛争予防月間ですー
4つのテスト・例会出席心得
金成通太 会員



◎会長挨拶ー斉藤 隆会長

皆さん、こんにちは。本日はいわき南警察署の江連署長さんをお迎えしての卓話です。まだお見えになっておりませんので会場に入場の際には拍手でお迎えして下さい。2週間前の例会で梅の花が満開というお話をしましたが、梅の花も散り始め河津桜がこの3、4日で5分咲きまでになっています。火力さんの河津桜も同じ位だと思います。3月1日は高校の卒業式がありますが、入学式に桜が満開だったのが今では卒業式に桜が咲き始めて季節が変化しております。それとこの季節は花粉症です。車が黄色になる程の花粉が飛散していますので、花粉症の方は十分注意して下さい。それから第2回目の福島第一原発の視察、IM大変お疲れ様でした。木幡会員にお世話になり心より御礼申し上げます。それと気温の寒暖差が激しくなっています。皆さんには体調に気を付けてご自愛下さるようお願いいたします。

◎幹事報告ー鈴木敏広幹事

- ・一期一会 3.11 希望の灯りイベントのお知らせが来ています。
- ・いわき平ロータリークラブより週報が届いています。
- ・いわき分区よりIMの御礼が届いています。
- ・米山記念奨学会より「ハイライト米山」が届いています。
- ・ガバナー事務所に先日勿来ロータリークラブからグローバル補助金に関して推薦状を出しました。
- ・いわき分区よりチャリティコンペの案内が来ていますので小澤親睦委員長より出欠案内を出して

いただき取りまとめをお願い致します。

- ・ガバナー事務所からロータリーリーダーシップ研修会卒業コース開催の案内が届いています。
- ・いわき分区からコンサートの案内が届いていますので回覧します。
- ・ガバナー事務所より 2024 年度地区運営方針が届いています。
- ・いわき市より献血のお願いが届いています。
- ・いわき分区よりボーリング大会の案内が来ています。3月15日19時からボーリング王国スポーツ平で開催されます。

◎各委員会報告

◇出席・スマイル委員会ー鈴木村正人小委員長

- ・本日の出席状況は下記の通りです。
- ・いわき南警察署長江連俊治様を歓迎して。斉藤会長、木村副会長、蛭田(剛)会長エレクト、鈴木(敏)幹事、高橋副幹事、木幡、鈴木(雅)、星、嵐、小澤、金成(通)、渡邊公平パストガバナー、高萩、鈴木(修)、佐藤(泰)、影山、吉野(嘉)、柏原各会員
- ・出席奨励賞ありがとうございました。

斉藤会長、清水会員

- ・誕生祝ありがとうございました。鈴木(雅)会員
- ・出席奨励賞をお渡し致しますので名前を呼ばれた会員は前の方へどうぞ。斉藤会長、清水会員おめでとうございます。



◎プログラム委員会ー鈴木雅之小委員長

本日の卓話は、外部卓話ということでいわき南警察署長警視の江連俊治様より卓話を頂戴したいと思います。内容は「災害に於ける警察の役割」で警察活動についてお話を頂戴したく斉藤会長とお願いに参上した次第です。本日は宜しく願いいたします。それと特別例会という形で原発視察を昨年11月、本年2月8日の2班に分けて実施させていただきました。写真も東電さんから送っていただきましたので号外の週報として作成し皆様にお配りしたいと思っております。それから本年の国際大会のご案内を来週には皆様に送付させていただきます。場所はシンガポールとなっています。最低8名で参加を予定しておりますので宜しくお願いします。

◎転勤挨拶ー遠藤 洵会員

昨日の夕方本社より電話があり出ると福島に戻るとのことです。辞令が出てしまいました。3月一杯で私は福島へ戻ることになりました。まだ1ヵ月ありますのでどうぞ宜しくお願いします。

◎ロータリーバッチ贈呈ー斉藤 隆会長

6月に皆様に感謝を込めてネクタイをと考えていましたが、早川次年度ガバナーより新しくなったロータリーのバッチを推奨して欲しいと話があり私から勿来ロータリーへ寄贈させていただきます。皆様のボックスに入れておきますので宜しくお願いします。

◎外部卓話



福島県いわき南警察署長
警視 江連 俊治 様

皆さん、こんにちは。いわき南警察署長の江連でございます。本日は宜しくお願いします。まず、皆様方には警察業務にご支援とご理解をいただきこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

「災害と警察活動」

本年元日、石川県の能登半島を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、北陸地方や新潟県などに甚大な被害を及ぼしました。また、福島、宮城、岩手県を中心に未曾有の大震災となった東日本大震災も、僅か13年前の出来事であり、このほか阪神淡路大震災など、国内ではこれまで数々の自然災害に見舞われております。そこで、東日本大震災発生時

に福島県警察等がどのような活動をしてきたのかを基に、警察による災害発生時の対応をご紹介することにいたしました。今回は、最初に昨年9月福島県内初の線状降水帯が発生した「令和5年台風13号による被害の概要」に触れ、その後、組織としての「福島県警察の概要」や「東日本大震災で活動」、さらに「警察各部の活動」と具体的な活動についてお話させていただくことにしました。

1 令和5年台風13号による被害の概要

福島県内では、日本海の南で発生した台風13号及び同台風から変わった熱帯低気圧の影響により、令和5年9月8日から翌9日にかけて局地的で猛烈な雨が降り、浜通りにおいて福島県内初となる線状降水帯が発生しました。いわき南警察署管内では、死者はいなかったものの、床上浸水約100世帯、床下浸水約300世帯や一部家屋への土砂流入が発生し、最大時、71世帯140名の住民の方々が避難する結果となりました。



2 福島県警察の概要

福島県警察の定数は、警察官が約3,300人、警察職員が約500人の計約3,800人となり、県警には警務部、生活安全部、地域部、刑事部、交通部及び警備部と6つの部署があって、それぞれが担当する業務に従事しています。

3 東日本大震災での活動

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、警察は捜索活動や放射能のモニタリング、行方不明者対策、被災者支援などを行ってきました。

4 警察各部の活動

さらに、東日本大震災においては警察の各部署が、食料や資機材の調達、避難所や仮設住宅での支援、警戒警らの実施、ご遺体の身元確認、緊急交通路の指定、警戒区域の立入規制、救出・救助活動など、それぞれの役割を持ち活動しており、今現在も福島の復興のため取り組んでおります。

出席状況	正会員数	37名	カード出席	4名
	本日出席会員数	22名	本日の修正出席率	74.29%